

## 助成事業実施報告書

団体名 特定非営利活動法人 はちふく・ねっと.....

代表者・役職名 小澤 邦博・理事長

### ▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

### 1. 助成プロジェクト名

高齢者世帯の住環境見守りボランティア育成講座

### 2. 実施団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

2007年、医療・福祉・建築の知識を問う福祉住環境コーディネーター試験に合格した人たちのフォローアップとその知識を活かして社会貢献のできる場を作るために勉強会を立ち上げたところ、八王子市福祉課から協働の提案があり2011年5月法人化に至りました。現在正会員21名

### 3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

日本は4人に1人が高齢者という時代を迎え、現在でも不足気味の高齢者施設は団塊世代の入居などほとんど不可能になります。結果的には在宅での生活を余儀なくされますが、既存の住宅は沢山の段差や狭さの問題で高齢者や障害者には危険が多くとても生活しにくい状態です。また、介護保険制度の住宅改修についても殆どの方が知識が不足しています。高齢者の在宅生活が飛躍的に増加しつつある現況を見ますと、安心・安全・快適に生活する為の知識は必ず必要とされると確信しています。

### 4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

高齢者(単身、夫婦世帯)が「家の中の不便さや危険について相談したいが、身近で気軽に相談できる人が見当たらない」という状況の改善に取組みます。具体的には、高齢社会の住環境問題に関心のあるボランティア希望者に対して「家庭内事故の原因や予防法、及び介護保険制度や正しい改修方法等」についての講座を開催し、安心・安全な住まいについて近隣の高齢者に助言ができる住環境ボランティアを50名、サポーター50名、計100名の育成を目指しました。

### 5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

見守りサポーター育成講座は平成29年4月から翌年1月まで10回の開催で受講者63名となりました。内容については高齢社会の住環境問題の基礎的な事でしたが参加者の多くが周辺の人にも伝えたいと意欲的でした。また、見守りボランティア育成講座は平成30年2月25日に開催し受講者は44名となりました。主に福祉住環境コーディネーターの有資格者やサポーター講座の受講者が参加しました。

家庭内事故の根本的な問題点や効果的な住宅改修の方法などを学び、現在、私達が直面している高齢社会における住宅問題を共有する事ができました。今後は夫々の地域で近隣の高齢者に対して住環境の観点から寄り添い見守りをしていきます。

## 6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

福祉住環境コーディネーターの有資格者を更に掘り起こし、住環境見守りボランティアとしての活動を定着させる事で家庭内事故の減少に繋げていきたいと考えています。今後は団塊の世代を中心に元気な高齢者自身にもボランティアとして参加して頂きたいので広報活動の範囲を更に広げていきたいと思ひます。また講座(座学)だけでは事業としての活動範囲が限られてしまうので、他団体の各イベントとのコラボレーションも考えていきたいと思ひます。家庭内事故の防止が超高齢社会に及ぼす利益は計り知れませんが、その事を広く一般に伝える努力、及び共に活動する人材の育成を今後も続けていきたいと思ひています。

## 7. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動状況の写真などを参考資料として提供してください。

参考資料あり ・ 特になし

# 安全な住まいで

はちふく無料講座



## 健康寿命を守る！

寝たきりに繋がる家庭内事故が増えています！

住み慣れた我が家で安全に暮らし続けるためには、身近な日常の危険に気づいて暮らし方を見直すことがとても大切です。家庭内事故はちょっとした工夫や注意で防ぐ事ができます。健康寿命を守る「転ばぬ先のチエ」をお届け致します。

講座内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・住み慣れた我が家で事故に遭わないための危険度チェック！</li><li>・自分にとって本当に必要な住宅改修とは？ 他</li></ul>
申込条件	多摩地域に居住又は勤務、通学されている方がいて、住まいの安全に興味のある原則5人以上のグループ
申込方法	裏面の申込書に必要事項をご記入の上、原則として2週間前までに下記の申込先までFAXを送付してください（お急ぎの場合は電話も可）
受付期間	前期・平成29年4月1日～平成29年7月31日まで 後期・平成29年9月1日～平成29年12月15日まで
開催期間	平成29年5月1日～平成30年1月31日まで 時間（準備撤去含む）：午前10時～午後7時の間（2時間程度）
会場	<ul style="list-style-type: none"><li>・自治会館などの団体活動場所、又は個人宅など、ご希望の場所に伺います</li><li>・会場が未定の方は、申込時に事務局にご相談下さい</li></ul>
講師	NPO法人はちふく・ねっと専任講師 福祉住環境コーディネーター・一級建築士・介護支援専門相談員・社会福祉士等の経験豊富な相談員が伺います（お住まいについてのご相談も受け付けます）
その他	<ul style="list-style-type: none"><li>・会場設営、片付け等は申込者が行ってください</li><li>・実施回数10回（先着順）</li><li>・受講料は無料です</li><li>・ご希望の方には裏面にあるミニイベントをご用意いたします</li></ul>
申込先	<b>FAX 042-651-1374</b> TEL 042-651-7519 主催・NPO法人 はちふく・ねっと

# ～～はちふく講座・開催申込書～～

## 『安全な住まいで健康寿命を守る！』開催申込み

申込日	平成	年	月	日
-----	----	---	---	---

フリガナ			
氏名			
住所	〒		
電話番号		FAX	
メール			
会場名			
会場所在地			
希望日時	第一希望（ 月 日 時頃） 第二希望（ 月 日 時頃） ・時間が未定の場合は、お申込み後にご相談ください	ご希望日時が重なった場合は先着順にさせていただきます	
備考	ミニイベントを 「希望する」 「希望しない」 *ミニイベント開催は会場の許可が必要な場合がありますのでご注意ください		

ミニイベントの御案内（時間等は相談）

・オカリナ演奏・・・とても美しい音色のオカリナ（土笛）を聴いてみませんか？

ご希望の方は備考欄の「希望する」に○をつけて下さい。

**FAX 042-651-1374**

TEL 042-651-7519 NPO法人はちふく・ねっと事務局

真如苑助成事業